

シニア国際スキー技術検定規程

1. 目 的

この規程は、公益社団法人日本プロスキー教師協会（以下「協会」という）定款第1章第4条(1)項に基づき、これを定める。シニア国際スキー技術検定は国内のシニアスキーヤーを対象とした国際スキー教師連盟（以下「ISIA」という）が認めた技術検定である。

2. 検定要綱

ゴールドメダル

セミゴールドメダル

シルバーメダル の3種類とする。

(1) 実 施

公認スキー学校が、会長より委嘱され、これを行う。

(2) 検 定 員

会長から委嘱された国際スキー技術検定検定員の資格を持つアルペンスキー・ステージⅢまたはⅣの有資格者。ただし、ステージⅢ資格者はシルバーメダルまでの検定が出来ることとする。

(3) 検定申込

イ. 受検者は、氏名、年齢、性別、住所、既得メダル及び希望メダル種類等を所定の申込用紙に記入の上、開催学校長宛に申し込む。

ロ. 受検者の資格は男性60歳以上、女性50歳以上とする。

(4) 検 定 料

一律2,000円（消費税込）とし、検定申込時に納入する。

(5) 合格者の手続

下記の認定料を納付しなければ有効とならない。

ゴールドメダル 2,500円（消費税込）

セミゴールドメダル //

シルバーメダル 2,000円（消費税込）

(6) 結果の報告

検定を実施した学校は、その結果を所定の報告書に記入の上、5月末日までに担当部長に報告する。また、担当部長は報告を集計し、所定の報告書に記入の上、6月末日までに会長に報告する。

3. 検 定 基 準

(1) 検定種類と種目

種 類		ゴールド	セミゴールド	シルバー
シュテムターン		○	○	
パラレルターン・ロング		○	○	○
パラレルターン・ショート		○	○	○
総合滑降 〔パラレルターン・ロング パラレルターン・ショート 踏み換えターン〕		○ ※踏み換えターンを含む	○ ※踏み換えターンを 含まない	
合 格 点 (100点満点として)		70点以上	60点以上	70点以上
検定員	資 格	ステージⅣ		ステージⅣまたはステージⅢ
	人 数	1名以上		
滑降回数		各1回		
斜面の条件	幅	30m以上		30m以上
	長さ	150～200m		100m
	斜度	15～25度の急斜面		10～20度の中斜面
	雪の状況	ナチュラルバーン		ナチュラルバーン

(2) 採点方法

- イ. ゴールドメダルの検定は、4種目をそれぞれ100点満点とし、70点以上を合格点とし、滑降は1回とする。
- ロ. セミゴールドメダルの検定は、4種目をそれぞれ100点満点とし、60点以上を合格点とし、滑降は1回とする。
- ハ. シルバーメダルの検定は、2種目をそれぞれ100点満点とし、70点以上を合格点とし、滑降は1回とする。

(3) 実 施

- イ. 検定は、申込み種類に対してのみ行う。
- ロ. 各メダル検定実施に際しては、1名以上の正会員の前走者を用意し、各種目ごとに前走を行うものとする。

4. 実 施 要 綱

(1) ゴールドメダル検定

イ. 斜面の条件

幅30m以上、長さ150～200m、斜度15～25度の急斜面
雪の状況 ナチュラルバーン

ロ. 検 定 種 目

シュテムターン、パラレルターン・ロング、パラレルターン・ショート、
総合滑降（パラレルターン・ロング、パラレルターン・ショート、踏み換えターン）
を種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(2) セミゴールドメダル検定

イ. 斜面の条件

幅30m以上、長さ150～200m、斜度15～25度の急斜面

雪の状況 ナチュラルバーン

ロ. 検定種目

シュテムターン、パラレルターン・ロング、パラレルターン・ショート、
総合滑降（パラレルターン・ロング、パラレルターン・ショート）を種目毎に1回ずつ
滑ることを原則とする。

(3) シルバーメダル検定

イ. 斜面の条件

幅30m以上、長さ100m、斜度10～20度の中斜面

雪の状況 ナチュラルバーン

ロ. 検定種目

パラレルターン・ロング、パラレルターン・ショートを種目毎に1回ずつ滑ることを
原則とする。

5. 採点基準

(1) ゴールドメダル検定

○シュテムターン（山開きもしくは両開きシュテムターン・開脚で行う）

イ. 開きだし動作が明確である。

ロ. 開きだし引き寄せの動作が無駄なくスムーズに行われている。

ハ. 引き寄せ後の山回りターンが安定している。

ニ. ターン弧が滑降状況にあっている。

ホ. スピードのコントロールができています。

○パラレルターン・ロング

イ. パラレルで操作ができています。

ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。

ハ. リズミカルなスキー操作ができています。

ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

ホ. スピードのコントロールができています。

○パラレルターン・ショート

イ. パラレルで操作ができています。

ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。

ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールがなされている。

ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

ホ. リズミカルなスキー操作ができています。

ヘ. まるい弧で十分に回し込まれている

○総合滑降

イ. 3つのターン種目を使っている。（パラレルターン・ロング、パラレルターン・ショ
ート・踏み換えターン）

ロ. 斜面にあったターン種目の使い分けができています。

ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。

ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

(2) セミゴールドメダル検定

○シュテムターン（山開きもしくは両開きシュテムターン・開脚で行う）

- イ. 開きだし動作が明確である。
- ロ. 開きだし引き寄せの動作が無駄なくスムーズに行われている。
- ハ. 引き寄せ後の山回りターンが安定している。
- ニ. ターン弧が滑降状況にあっている。
- ホ. スピードのコントロールができています。

○パラレルターン・ロング

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. スピードのコントロールができています。

○パラレルターン・ショート

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ヘ. まるい弧で十分に回し込まれている

○総合滑降

- イ. 2つのターン種目を使っている。（パラレルターン・ロング、パラレルターン・ショート）
- ロ. 斜面にあったターン種目の使い分けができています。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

(2) シルバーメダル検定

○パラレルターン・ロング

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

○パラレルターン・ショート

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ニ. スピードのコントロールができています。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。

附則 この規程は、公益社団法人日本職業スキー教師協会の設立登記のあった日から施行する。

附則 この規程は、平成24年10月17日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成28年 3月24日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成30年12月 1日から施行する。